

# 都留市環境保全市民会議活動報告

市では環境基本計画を平成19年4月に策定し、その推進・管理・見直しを行うため、都留市環境保全市民会議（会長 天野正之）を設置しています。この会議は、市民部会15名、事業者部会13名、教育部会11名で構成されています。

第1期（平成19年4月1日～平成21年3月31日）の任期が終了することに伴い、今までの活動内容の報告及び今後の計画への提案がなされました。

## 2年間の活動報告

### 市民部会による環境保全活動

- ①花いっぱい運動推進のため、都留文科大前駅とツル虎ノ門病院交差点の2箇所  
の公有地に花壇造りを行いました。都留文科大前駅の花壇裏には、都留文科大  
学地域交流センターによりビオトープを設置し、自然生態系の復元を図っています。
- ②レジ袋無料配布中止については、以前より推進していたマイバッグ運動により、成果を上げることができました。
- ③ゴミの出し方・分別の理解を深めるため、大月都留広域事務組合を視察・研修しました。その様子をCATVで放送し、市民への理解を促しました。
- ④十日市場・夏狩湧水群の清掃活動を大学生とともに実施しました。
- ⑤各自治会で地域の河川清掃を実施しました。



### 事業者部会による環境保全活動

- ①資源の循環的な利用に努めました。
- ②廃棄物の発生の抑制・資源化の促進を図りました。
- ③エネルギー使用量の削減に努めました。

### 教育部会による環境保全活動

- ①各学校は地域や育成会と連携を図り、美化活動を行いました。
- ②環境教育の実施・省エネ活動に取り組みました。
- ③家庭でのゴミの分別やゴミの減量化などを子どもと一緒に進める活動を行いました。
- ④市教育研修センターと都留文科大学地域交流センターの連携による環境教育副読本の作成の検討を行いました。
- ⑤小学校の学習の中で「まるたの森クリーンセンター」の見学を行い、環境学習を進めました。

## 今後への提案事項

各部会は、市長に次のとおり提案しました。

### 市民部会からの提案事項

- ①里山の保全、河川清掃、協働のまちづくり推進会を通じた活動など、地域の活動を通して環境を守っていくことにつながるような施策を充実させてほしい。
- ②清流（水）を守るを環境活動の中心に据えて活動してほしい。
- ③地域住民や協働のまちづくり推進会、グリーンアクションパートナー事業参加者などと行政との連携を強化してほしい。

### 事業者部会からの提案事項

- ①地域住民と同じ視点に立って地域の環境づくりを進めていけるよう、事業者の環境保全活動への支援をしてほしい。
- ②循環型社会を達成するためには、自然生態系の再生・保存に力を入れる必要があるため、森林の整備を充実させてほしい。
- ③市グリーンアクションパートナー事業の理解を広げ、参加者の増加を図るため各事業者との連携を強化してほしい。

### 教育部会からの提案事項

- ①市教育研修センターと都留文科大学地域交流センターとで進めている、環境教育副読本の平成21年度完成に向けた予算措置をお願いしたい。
- ②子どもたちが市の豊かな自然にふれ、環境を大切にする子どもに育っていくよう、体験施設を有効的に利用した環境教育を充実させてほしい。
- ③環境保全活動を行う人々が交流し、自然体験学習ができる機会を増大させてほしい。
- ④環境教育を進めるためのリーダーを各地に確保してほしい。

問合せ先 市民生活課 環境創造室

## 都留市環境保全市民会議 委員募集

都留市環境保全市民会議では、第1期の任期終了の伴い、第2期の委員を募集します。

今まで、環境問題の関心のなかった方も、この機会にぜひ参加してみたいかがですか？



任期 4月1日～平成23年3月31日  
対象 どなたでも  
問合せ 市民生活課 環境創造室